

市長定例記者会見次第

平成 26 年 3 月 27 日（木）
午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

1. あいさつ

2. 発表内容

ページ

- | | |
|---------------------------|----|
| (1) ふかや・農業応援寄附金（ふるさと納税） | 1 |
| (2) 市指定史跡『尾高惇忠生家』の寄附受納 | 2 |
| (3) 『渋沢栄一翁関連石碑』の寄附受納 | 3 |
| (4) 『渋沢栄一翁と論語の里』整備活用計画の策定 | 4 |
| (5) 指定文化財 ①応正寺文書 | 5 |
| ②藍香尾高翁頌徳碑 | |
| ③備前渠改閘碑記の碑 | |
| (6) 道徳資料『青淵・こころざし歳時記』刊行 | 8 |
| (7) 友好都市・田野畑村への職員派遣 | 11 |
| (8) 第 20 回ふかや桜まつり | 12 |
| (9) 深谷グリーンパークのチューリップ | 15 |

3. 次回日程 定例記者会見

会場：市長公室

日時：平成 26 年 4 月 24 日（木）午前 10 時 30 分～ 11 時 30 分

ふかや・農業応援寄附金（ふるさと納税）

■ 目的

寄附金は、平成26年2月の降雪により被害を受けた農業者の復興支援を図ることにより、農業の振興に資することを目的とする。

■ 受入対象者

市内外の個人を対象とする。

■ 謝礼品

市内外在住者を問わず、10,000円以上の寄附者のうち、希望する方に対し、謝礼品を贈呈する。謝礼品は、諸経費込みで2,000円相当の農産物とする。

発送時期については、寄附受入確認後、おおむね1～2か月を予定。

■ 納付方法

- (1) 口座振込
- (2) 現金書留
- (3) 市役所窓口での現金納付…財政課が窓口

※ 納付書払（郵便局）について現在調整中。

■ 周知方法

ホームページ、広報、チラシ等

■ 問い合わせ先

深谷市 企画財政部財政課 ☎048-574-6632（直通）

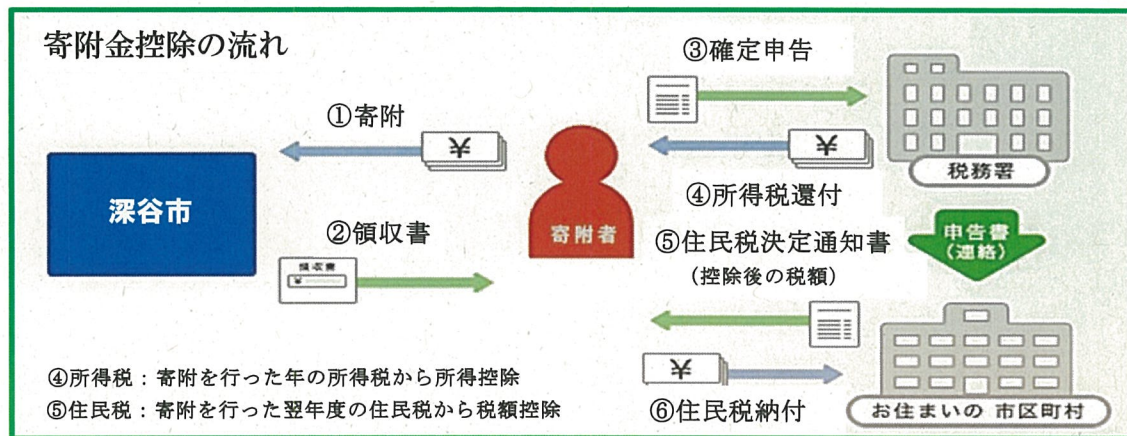
みなさんの支援が深谷の農業復興につながります

「ふかや・農業応援寄附金」は、ふるさと納税制度による深谷市への寄附金です

○納付した寄附金は、税額の控除が受けられます

寄附金のうち、2千円を超える部分について、一定限度額まで、原則として所得税と個人住民税が控除されます。

税金の控除を受けるためには、確定申告を行う必要があります。



○ご寄附をいただけるかた

市内・市外を問わず趣旨に賛同いただけるかた（個人）

○寄附金の申込み方法

ご寄附いただけるかたは、必ず事前に深谷市役所財政課へお電話、FAXまたはE-mailにてご連絡ください。納付の手続きについてお知らせします。なお、納付方法は次の通りです。

- ・銀行口座振り込み（市指定の金融機関の口座に振り込んでいただきます。手数料は寄附者のご負担となります）
- ・現金書留による納付（手数料等は寄附者のご負担となります）
- ・現金持参（市役所本庁舎3階財政課へご持参ください）
- ・納付書による納付（郵便局）※現在調整中です。

○謝礼品

1万円以上の寄附をしていただいた方に対して、2千円相当（送料込み）の深谷市の特産品などを贈呈します。

謝礼品の発送は、寄附金の受け入れ確認後、おおむね1～2か月かかります。



お問い合わせ・申し込み先

深谷市企画財政部財政課

〒366-8501 埼玉県深谷市仲町11番1号

TEL：048-574-6632 FAX：048-574-6665

E-mail：zaisei@city.fukaya.saitama.jp

農業応援寄附金を通じて 深谷市の農業復興支援にご協力を！

「ふかや・農業応援寄附金（ふるさと納税）」

○観測史上最多の積雪、農業損失額は推定で約81億円、野菜、花き、畜産など大打撃！

平成26年2月の記録的な降雪により、深谷市の農業は甚大な被害を受けました。この歴史的な雪害は、全国有数の農業産出額を誇る「農業王国ふかや」の根幹を揺るがす深刻な事態となっています。現在、深谷市は、生産者団体や関係機関と連携し、農業の復旧に向け全力で取り組んでいます。

ぜひ、「ふかや・農業応援寄附金」で深谷市の農業の復旧、再建を応援してください。



降雪による主な農業被害（被害額） ※平成26年2月24日集計時点

■農業用施設

ビニールハウス倒壊は計2,644棟（約144ヘクタール）、畜舎の倒壊68棟、果樹棚の倒壊2カ所（約29億7千万円）

■農作物の被害

キュウリ、ネギ、ブロッコリー、トマト、イチゴ、ホウレンソウ、果樹類、キノコ類など（約43億6千万円）

■花き、畜産の被害

チューリップ、ユリなどの花き被害（約7億円）

家畜被害（死亡）牛23頭、豚50頭、ニワトリ1万8,200羽（約3,600万円）

○寄附金の使い道

農業の復興には、通常の農業振興に係る年間予算の約6倍費用が見込まれています。

お寄せいただいた寄附金は被災農業者への再建支援のために有効に使わせていただきます。



市指定史跡「尾高惇忠生家」の寄附受納

■ 目的等

世界文化遺産登録を目前に控える「富岡製糸場」の初代場長で、渋沢栄一の従兄で学問の師である「尾高惇忠」の生家について、ご子孫である所有者様から寄附の申し出をいただきました。

深谷市教育委員会としては、富岡製糸場の世界文化遺産登録により、今後ますますの注目が予想されることから、市を代表する偉人の貴重な文化遺産として広く活用を図るため、受納いたしました。

■ 寄附受納

平成26年3月20日 寄附申込書受理

■ 受納物件

土地：深谷市下手計236 2012.82 m² → 尾高惇忠生家
深谷市下手計166番5 824.00 m² → 駐車場用地
建物：主屋（木造瓦葺2階建 359.44 m²）
土蔵（土蔵造瓦葺2階建 48.60 m²）
煉瓦蔵（煉瓦造瓦葺2階建 108.00 m²）

■ その他

・「尾高惇忠生家」は、江戸時代後期に惇忠の曾祖父磯五郎が建てたものと伝わっており、屋号が油屋と呼称されていた、この地方の商家建物の趣を残す貴重な建造物であり、平成22年に市指定史跡に指定されております。主屋2階では、惇忠や渋沢栄一、渋沢喜作ら青年同志が、ときの尊王攘夷論に共鳴し、高崎城の乗っ取りを謀議したと伝わっております。

・今後は、建物の歴史調査や公開に向けた改修を行い、幅広く活用を図ってまいります。

■ 問い合わせ先

深谷市 教育委員会教育部 生涯学習課文化財保護係

☎ 048-572-9581

Email : syogai@city.fukaya.saitama.jp

渋沢栄一翁関連石碑の寄附受納

■ 目的等

渋沢栄一翁のご子孫から、東京谷中霊園渋沢家墓所内に建立されていた石碑3基について寄附の申し出をいただきました。

渋沢栄一翁の想いを表す史料として、また、文・書などの歴史的・芸術的資料として保存活用を図るため、寄附受納いたしました。

■ 寄附受納

移設日：平成26年 3月14日（金）

■ 移設場所

深谷市血洗島247番地1

渋沢栄一生地 旧渋沢邸「中の家」（深谷市指定史跡）敷地内

開館時間：午前8時30分～午後5時（年末年始休館）

■ 石碑の概要

① 「晩香ばんこう渋沢翁しぶさわおう招魂碑しょうこんひ」

渋沢栄一の父で晩香と号した渋沢市郎右衛門いちろうう えもんの招魂碑です。

東京に居を構えていた渋沢栄一が父の祭事を欠かさぬよう、東京谷中天王寺境内に建立したものです。

② 「先妣せんび渋沢氏しぶさわし招魂碑しょうこんひ」

渋沢栄一の母えいの招魂碑です。

渋沢栄一が涙を拭って撰文し、父晩香渋沢翁招魂碑に並べて建立したものです。

③ 「渋沢平九郎しぶさわへいくろう追懷碑ついかいひ」

渋沢栄一が、義子で尾高惇忠の末弟である平九郎の死を偲んで建立したものです。

この追懷碑には、渋沢栄一が平九郎を追懷して作った詩が刻まれており、若くして亡くなった義子を悼む栄一の思いの深さがうかがえる碑です。

■ 問い合わせ先

深谷市 教育委員会教育部 生涯学習課文化財保護係

電話：048-572-9581

Email：syogai@city.fukaya.saitama.jp

『渋沢栄一翁と論語の里』整備活用計画の策定

1. 計画策定の目的

深谷市八基地区（計画対象エリア）に点在する渋沢栄一や尾高惇忠など深谷市出身の偉人たちがゆかりの文化遺産を一体的に整備活用することにより、郷土の偉人の遺徳のさらなる顕彰を行うとともに、観光振興を始めとした“歴史・文化を活かしたまちづくり”を通じて、地域の活性化に取り組むことを目的とする。併せて、未来の日本を担う第2第3の渋沢栄一の育成に寄与する。

2. 計画理念・方針

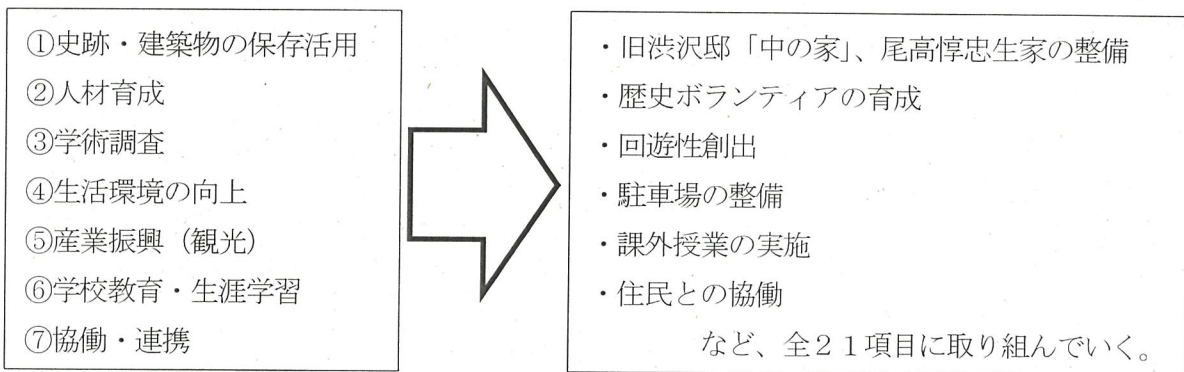
計画対象エリアにて、渋沢栄一が幼少期に経営や、論語をはじめとする諸学問を学ぶことができる環境が育まれていたという歴史的背景にまで着目し、これを理念に掲げ、さまざまな施策を展開していくことで、目的の達成を目指すこととする。

計画理念：渋沢栄一翁と論語の里 ～道徳経済合一説発祥の地～

- 方針1 : 郷土の偉人や歴史を伝える文化財の保存活用
- 方針2 : 渋沢栄一生誕の地としての魅力向上
- 方針3 : 次世代につなげる人づくり・まちづくり

3. 取り組み内容

上記の理念・方針のもと、7つのキーワードを設定し、全21の様々な取り組みについて、計画目標年次である 平成30年度(2018) を目標に取り組んでいく。



4. 取り組み推進体制

全21の取り組みについて、深谷市役所全体で取り組むために「庁内調整会議（仮称）」を、また、住民や各種団体、企業などと意見交換の場として「市民協働会議（仮称）」を設置し、様々な意見を踏まえながら、市・住民・企業の協働により推進していく。

■問い合わせ先 深谷市 教育委員会教育部 生涯学習課文化財係

☎ 048-572-9581 Email : syogai@city.fukaya.saitama.jp

指定文化財 おうしょうじもんじょ ① 応正寺文書

■ 目的等

貴重な古文書として新たに深谷市指定文化財に指定された「応正寺文書」について、広く知っていただくため。

■ 指定日

平成26年3月13日

■ 所有者

応正寺

■ 概要

応正寺文書は、応正寺（深谷市田中地内）に残る古文書で、戦国時代に武蔵・相模両国を支配した後北条氏の滅亡後、関東に入った徳川氏により、文禄4（1595）年に行われた文禄検地によって作成された検地帳。上位権力が移り変わる当時の田中村の土地所有状況を明らかにするものとして、大変貴重なものであり、地域の歴史を知るために欠くことの出来ない、重要な史料。

■ 問い合わせ先

深谷市 教育委員会教育部 生涯学習課文化財保護係

☎ 048-572-9581

指定文化財 ②^{らんこうおだかおうしょうとくひ}藍香尾高翁頌徳碑

■ 目的等

貴重な歴史資料として新たに深谷市指定文化財に指定された「^{らん}藍香尾高翁頌徳碑」について、広く知っていただくため。

■ 指定日

平成26年3月13日

■ 所有者

鹿島神社

■ 概要

藍香尾高翁頌徳碑は、富岡製糸場初代場長となった尾高惇忠の人となりや業績を伝える碑。惇忠は、渋沢栄一翁の従兄で、学問の師としても、栄一翁の人格形成に多大な影響を及ぼしたほか、第一銀行盛岡支店長・仙台支店長などを歴任し、東北地方の産業・経済の振興に寄与した人物。この碑は、徳川慶喜^{とくがわよしのぶ}の篆額、三島毅^{てんがく みしまたけし}の撰文、日下部鳴鶴^{くさかべめいかく}の書、吉川黄雲^{よしかわこううん}の刻であり、明治41年（1908）、尾高惇忠の生地である深谷市下手計の鹿島神社境内に建立された。碑陰には、協力者として、第一銀行をはじめとする法人5社、個人453名の氏名が刻まれている。北関東随一の名碑として世評も高く、後世に残すべき歴史的資料として重要なもの。

■ 問い合わせ先

深谷市 教育委員会教育部 生涯学習課文化財保護係

☎ 048-572-9581

指定文化財 ③^{びぜんきょかいこうひき}備前渠改閘碑記の碑

■ 目的等

貴重な歴史資料として新たに深谷市指定文化財に指定された「備前渠改閘碑記の碑」について、広く知っていただくため。

■ 指定日

平成26年3月13日

■ 所有者

備前渠用水路土地改良区

■ 概要

備前渠改閘碑記の碑は、慶長9年(1604)、伊奈備前守忠次^{いなびぜんのかみただつぐ}によって開削され、現在も流域の水田を潤す一大農業用水路、備前渠の歴史を伝える碑。明治36年(1903)、徳川慶喜^{とくがわよしのぶ}の篆額、渋沢栄一^{しんざく}の撰文並びに書により、深谷市矢島地内備前渠のたもとに建てられたもので、碑陰には、協力者として法人2社、個人285名の氏名が刻まれている。自然災害と戦いながら生きてきた地域の人々のくらしを伝える歴史的資料として貴重なもの。

■ 問い合わせ先

深谷市 教育委員会教育部 生涯学習課文化財保護係

☎ 048-572-9581

道徳資料「青淵・こころざし歳時記」刊行

■ 趣 旨

深谷市内の季節の移ろいに沿った行事や風物を取り入れるとともに、本市出身の渋沢栄一翁や生沢クノ等を取り上げ、子どもたちに深谷の心をつむぐ道徳資料を作成する。

■ 内 容

○構成

- ・小学校「低学年用」(1～3年)、「高学年用」(4～6年)、「中学校用」の3分冊

○内容

- ・月ごとの季節にあった教育活動や深谷市の様子の写真
- ・月ごとの心に響く言葉

○その他の特徴的なページ

- ・「夢七訓」・論語　・腰骨を立てる姿勢　・夢を語る
- ・「手紙でつむぐ『ありがとう』の思い」の手紙作品　等

■ 作成部数・費用

○作成

- ・小学校低学年用、高学年用、中学校用、各4,400部作成

○費用

- ・小学校低学年用、高学年用、中学校用
各720,720円(156円×4,400部×1.05)　総額2,162,160円

■ 主な配布先

○学校

- ・4月に市内各小・中学校の全児童生徒に個人持ちとして配布

○公共施設：図書館、公民館、等

○深谷市教育委員会のホームページからダウンロード可

■ 活用方法

○道徳の時間

○全教育活動　・読書活動(朝読^{あさどく}、家読^{うちどく}、読み聞かせ)

- ・暗唱　・視写　・教師の講話

○校内外の掲示　等

■ その他の広報

○「青淵・こころざし歳時記」の展示

【展示会場】アリオ深谷(イトーヨーカドー深谷店)1階展示スペース

【展示期間】平成26年3月28日(金)～4月6日(日)10日間

■ 問い合わせ先

深谷市 教育委員会教育部学校教育課(担当:浅見) ☎048-572-9578



『渋沢栄一翁の心を受け継ぐ』深谷市の特色を生かした道徳教育の推進

ふかやの道徳のカタチ

夢とこころざしをもち、まごころと思いやりのある深谷の子の育成

青淵・こころざし歳時記

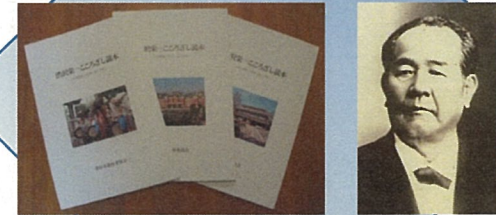
全国初!



郷土の特色を生かし、月ごとに立志と忠恕、礼節の大切さを学べる道徳資料



『渋沢栄一こころざし読本』の活用



渋沢栄一翁等、深谷市に関わる人の生き方を学ぶ

「青淵・学びの郷づくり」心の教育推進協議会

深谷市における道徳教育の振興方策について検討し、道徳教育の推進・充実に資する

夢・こころざし

こころざし深谷 国際塾・科学塾



地域の優れた人材や関係機関との連携を図り、体験活動を通して児童生徒の夢をはぐくみ、自己実現を図る

まごころ先生派遣事業



地域で活躍する郷土の先生を道徳の時間等へ招き、渋沢栄一翁の生き方等について語る

まごころ・思いやり

まごころ訪問



市内の一人暮らしのお年寄りに、小学生が育てた「花鉢」と「手紙」を届ける活動を通して、思いやりの心を育てる

手紙でつむぐ

「ありがとう」の思い

市内在学・在勤・在住の方から、ありがとうの思いを伝える手紙文を募集し、家庭・地域と連携した心の絆づくりを進める



『渋沢栄一翁の心を受け継ぐ』深谷市の特色を生かした道徳教育の推進

深谷の四季を通じて

「青淵・こころざし歳時記」

深谷の心をつむぐ

深谷市教育委員会 学校教育課

4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 12月 1月 2月 3月

小学校低学年

小学校高学年

中学校



ふっかちゃん誕生

立志

花フェスタ

深谷まつり

忠恕

渋沢栄一命日

1/2成人式

礼節

立志式

12か月の
心に響く言葉と
郷土の写真満載

産業・教育

ねぎ・とうもろこし・学校行事 他



自然

桜・白鳥・荒川・唐沢川 他



歴史・文化

渋沢栄一・中の家・お祭り 他



活用方法

- ・道徳の時間
- ・読書・暗唱・視写・講話・読み聞かせ 等

道徳教育の充実

- ◆モノの贈り物: 心に響く言葉・郷土や学校の写真
夢七訓・論語・腰骨・夢を語るページ
- ◆コトの贈り物: 道徳教育の充実、読書・暗唱の推進

全児童生徒へ配布、図書館・公民館等公共施設へ配布
教育委員会ホームページからダウンロード可

夢とこころざしをもち、
まごころと思いやりのある
深谷の子の育成

友好都市・田野畑村への職員派遣

- 目的等 東日本大震災により被災した友好都市の岩手県しもへい下閉伊ぐんたのはたむら郡田野畑村に対して、平成 24 年度、平成 25 年度に引き続き平成 26 年度においても復興支援として市職員を派遣します。
- 日時 平成 26 年 4 月～平成 27 年 3 月
- 場所 岩手県しもへいぐんたのはたむら下閉伊郡田野畑村
- 概要 東日本大震災に係る被災市町村に対する中長期的な職員派遣として、友好都市である田野畑村に職員を派遣し、災害復旧工事等の支援を行います。
- 派遣職員
 - ・土木技師 2 人（2 人とも 1 年間）
 - 派遣期間
 - ・平成 26 年 4 月 1 日（火）～平成 27 年 3 月 31 日（火）
 - 担当業務
 - ・村道及び集落道の設計工事監督
 - ・被災地の土地利用のための嵩上げ工事設計監督
- その他 震災以降これまでの派遣実績
- ・ H23. 4. 14～H23. 4. 29 保健師 5 人
 - ・ H24. 5. 1～H25. 3. 31 一般事務 2 人
土木技師 1 人
 - ・ H25. 4. 1～H26. 3. 31 土木技師 3 人
- 問い合わせ先 深谷市役所 総務部 人事課
☎ 048-574-6636（直通）

第20回ふかや桜まつり～第29回緑と子供のまつり～

■ 目的等

瀧宮神社周辺の桜を観光資源として、有益的に利用し、前身である「緑と子供のまつり」の主旨を引継ぎ、観光事業として集客をはかる。

「深谷ほっとすとーりー」「献血」「ライトアップ」等多種の事業を組み合わせ、一般社団法人深谷市観光協会と一般社団法人深谷青年会議所と共催で事業を開催する。

■ 日時

4月5日（土）午前10時～午後5時、6日（日）午前10時～午後3時

■ 会場

瀧宮神社及び唐沢川（周辺の桜堤）

■ 主催

一般社団法人深谷市観光協会、一般社団法人深谷青年会議所、深谷市

■ 協力

瀧宮神社、深谷商工会議所、深谷商店街連合会、深谷まつり連合青年部、埼玉工業大学、深谷市茶道会

■ 各種内容

○唐沢川ライトアップ …… 深谷市観光協会
3月27日（木）～4月6日（日）午後6時～9時（桜の見頃過ぎまで実施）
唐沢川周辺の桜の木をライトアップします。

○深谷ねぎ なが～い ねぎま体験ブース …… 深谷青年会議所
5日 ①午前10時40分～ ②午後2時～（雨天の場合は6日 時間未定）
U字溝をコンロに見立て、15メートルの長いねぎま（深谷ねぎとソーセージ）をみんなで作ります。
※30分前に深谷青年会議所ブースで、先着順で整理券（各60枚）を配布します。

のだて

○野点 …… 深谷市茶道会
6日 午前10時～午後2時
抹茶（お菓子付き）を200円で提供します。

○ステージイベント …… 深谷青年会議所
…………… 深谷市観光協会
5日 午前10時30分～午後5時、6日 午前10時～午後2時

出演団体：5日 ニョキニョキキッズ（ふっかちゃんニョキニョキ体操）、ハーラウフラナーレイヒヴァオウカ（フラダンス）、ゴスペル・コーラス（合唱）、正智深谷高校（吹奏楽）、グロリアハーモニカクラブ（ハーモニカ演奏）、本田バンド（さくらライブ）、タカシバンド（さくらライブ）

6日 深谷まつり連合青年部（バルーンアートづくり体験）、姫彦（さくらライブ）、レクリエーション協会（おねぎのマーチ）

※ふっかちゃんニョキニョキ体操では、ふっかちゃん DVD に出演しているニョキニョキキッズがいらっしやいます。

○出店飲食ブース
両日

・・・深谷市観光協会

深谷や桜にちなんだものを販売します。

出店者：御菓子司 中瀬屋、浜岡屋製菓店、(有)西倉西間堂、地域産業、(株)新吉、居酒屋焼肉ピンナ、焼肉ホルモン宝屋、すたんど割烹三善ほか

○昔ながらのおもちゃ作り遊び体験ブース

・・・深谷青年会議所

5日 午前10時～午後5時

竹とんぼ、竹で作る紙てっぽうを作って遊びます。また、ベーゴマも体験できます。

※おもちゃを作った後は、的当てゲームを楽しみます（景品あり）。

※参加されたかた（先着300名様）に、駄菓子屋七ツ梅で使える50円券をプレゼントします。

○ポン菓子ドーン

・・・深谷市観光協会

6日

ばくだん屋が来ます。出来上がったポン菓子は有料となります。

○縁結び絵馬配布

・・・深谷市観光協会

6日 午前10時～正午

縁結び絵馬300枚を無料配布します。フラワークイーンがお待ちしています。

○甘酒販売

・・・深谷市観光協会

両日

滝澤酒造による販売です。

○献血

・・・深谷市観光協会

5日 午前10時～11時45分、午後1時～4時

埼玉県赤十字血液センターによる献血が行われます。

ひやくえんにち
○100縁日

・・・深谷市観光協会

両日

金魚すくいが 100 円で遊べます。

○駄菓子屋七ツ梅

・・・深谷市観光協会

両日

昔なつかしの駄菓子を販売します。

○手作り楽器体験ブース

・・・深谷青年会議所

5 日（ふっかちゃんの登場時間：①午前 10 時～ ②午後 0 時 40 分～ ③午後 3 時 20 分～）

ふっかちゃんと一緒に手軽な楽器（ペットボトルマラカス・持ち手で鈴・風船小太鼓の 3 種類）を作って、ステージイベントを盛り上げます。

※ステージイベント「ふっかちゃんニョキニョキ体操」の 30 分前に、ふっかちゃんタイムを設けています。

※花の種（ペットボトルマラカスの中に入れます）、苗のプレゼントもあります。また、参加されたかた（先着 300 名様）に、駄菓子屋七ツ梅で使える 50 円券をプレゼントします。

○火渡り

・・・瀧宮神社

6 日 午後 1 時～3 時

迫力満点の火渡りをご覧ください。参加もできます。

■ 問い合わせ先

一般社団法人深谷市観光協会 ☎ 048-575-0015 FAX : 048-575-0016

一般社団法人深谷青年会議所（担当：金子）電話：090-2543-4060

深谷グリーンパークのチューリップ

■目的等

深谷市の特産花卉であるチューリップをPRし、深谷グリーンパークの来場者の増加を求め、需要拡大による生産基盤の安定を図る。

■日時（開花時期）

4月上旬（気象状況により変動します。）

■場所

深谷グリーンパーク内花壇

■概要

①花壇面積 約1,150㎡

②品種・花色及び植付球数

(品種)	(花色)	(球数)
ミストレス	ピンク	11,400球
レッドシャイン	赤	10,500球
ヤンファンネス	黄	7,700球
フロローサ	白・ピンク	2,100球
ハウステンボス	白・ピンク	1,400球
ガボタ	赤又は茶・黄	900球
合計		34,000球

■問い合わせ先

施設名：深谷グリーンパーク

公園入場料無料（温水プール「パティオ」は有料）

〒366-0816 埼玉県深谷市^{かしあい}榎合763番地 ☎ 048-574-5000

深谷市は、チューリップ切花出荷量全国第2位です。

(出荷量は平成18年関東農政局熊谷統計・情報センター統計資料に基づくもの)



パティオ花壇（圃場）に6品種34,000球のチューリップを植えました。花の見頃は、4月上旬から中旬。

種名：レッドシャイン
百合咲きの真っ赤なチューリップ。



種名：ガボタ
深みのある赤にふちどられた2色の
コントラストが美しい。



種名：ヤンファンネス
華やかで優雅な、ふっくらした
卵形や円筒形で澄んだ花色。



種名：フロローサ
桃色から白色の花弁の中央に
グリーンが入るユリ咲き。



種名：ミストレス
青みがかったピンク色がクールで落
ち着いた印象。



種名：ハウステンボス
フリンジ咲き系の桃に白。
花弁の縁に繊細な切れ込み。



深谷グリーンパーク パティオ

深谷市は、チューリップ切花出荷量全国第2位です。

(出荷量は平成18年関東農政局熊谷統計・情報センター統計資料に基づくもの)

2014年パティオチューリップ花壇（圃場） 品種別レイアウト

